

目標達成計画

作成日: 平成 26年 6月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	研修会を通じて理解を深めるように努めていますが、いたらぬところがある。排泄や入浴等入居者が肌を露出する機会に対する援助時の声かけが不適切な場面がある。	入居者との関係性をしっかり築き場面ごとに適した対応をする。	朝礼・夕礼を通じて職員に指導、職員同士もお互いに啓発するように努める。管理者や現場責任者は、気になる場面に遭遇した時は、個別に指導を行う。	6ヶ月
2	51	入居者からの訴えで電話をかけることは限られており、ご家族の面会や連絡が少ない方が増えてきている。	ご家族から連絡を頂いたり、定期的に面会へ来てもらえるようにする。	毎月、あしべ通信に日頃の様子や気になること、面会のお願いを記入して郵送する。暑中見舞いや年賀状を入居者の方々に書いてもらい、関係性を保てるように努める。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。